さくら新聞

～笑顔ｄｅ共育て～

平成 29 年８月１日発行
石神井町さくら保育園
〒177-0041
練馬区石神井町 7－25－45
TEL　3997-0070
FAX　3997-0972

主題
楽しい夏
今月の保育のねらい
暑い夏の日々を遊びと休息のバランスをとって生活する　　異年齢の交流を楽しむ

夏の風物詩

文月は、連日、気温が 30 度を超える、とても暑い真夏日が続きました。暑い夏といえば、風鈴・うちわ・花火・かき氷・カブトムシ・夕立・入道雲・向日葵など、夏の風物詩が連想されます。

しかし、下旬には、朝夕いくらかしのぎやすい日がありました。とはいうものの、まだまだ夏日は続きそうですが夏本番は過ぎて、立秋とともに『残暑お見舞申し上げます』の時季になります。

保育園の前庭にもようやく蝉の鳴き声が聞かれ始め、乳児の子どもたちは、蝉の抜け殻を集めて楽しんでいます。幼児クラスの子どもたちは、虫取り網を片手に、園庭の桜の木を見上げて蝉取りに夢中になりそうです。

夏ならでは・・・

各クラスの指導計画を読んでいますと、「**夏ならではのあそびを楽しむ**」という内容が見られます。**『夏ならでは…』とはどういうことか?具体的に表現していくことが大事だと思います。**

そこで、『～ならでは』とはどういう意味かを調べてみました。
①ただ・・・だけ
②…でなくては。…以外にはという意味のようです。

「夏ならで」の「なら」は「断定」の助動詞「なり」の未然形です。「～である」「～だ」という意味になるでしょう。また、「夏ならで」の「で」は未然形の語に接続する「接続助詞」で、「打消」の意味を表すとのこと。従って「夏ならでは」は「夏であらずには」、つまり「夏でなくては」という意味になります。

そこで、指導計画にもどり、内容を見ていきますと、プールや水あそび、泥んこあそび、ボディーペインティング、色水あそび、夏野菜の収穫などなど、それぞれのクラスが工夫して楽しんでいくさまが想像されます。掲示や便りや連絡帳やデジタルフォトフレームなどでお伝え出来ると思います。

園庭の夏

今年も咲き誇っている百日紅

ありがとうございました

夏まつりには多数ご参加いただきありがとうございました。また、その後の片付けにもご協力いただきましたこと、重ねて御礼申し上げます。

８月　行事予定

日	曜日	内　　容
8	火	身体計測（幼児）
9	水	身体計測（乳児） 避難訓練
22	火	0 歳児健診
31	木	プール閉い

3・10・17・24・31 日⇒絵本の貸し出し日
28 日⇒さくらんぼくらぶプールあそび
家庭的保育者受託児のふれあいランチ

7 /31：8/1…石神井中学校教諭初任者研修
7～10 日…武蔵野大学よりボランティア

運動会のお知らせ

下記のとおり、運動会について予告致します。詳細につきましては、後日お便りを配布いたしますが、不明な点は遠慮なく担任にお訪ねください。

記

日時　　平成 29 年 9 月 16 日（土）
9：00～11：30
場所　　練馬区立大泉中学校

※各クラスの席の後方に椅子の優先席を設けます。
※0・1 歳児クラスの方も見学参加ができますので、ぜひご参加ください。
※お弁当をご持参した方は、終了後、体育館のデッキで昼食を取ることができます。